

## 第57回X線分析討論会

### 協賛・広告掲載のお願い

謹啓

初秋の候、ますますご清栄のことと心よりお慶び申し上げます。

さて、来る2021年11月5日（金）より11月6日（土）まで、第57回X線分析討論会を福岡大学にて、X線分析研究懇談会の主催にて開催いたします。主催団体であるX線分析研究懇談会は公益社団法人日本分析化学会の下部組織であり、大阪市立大学大学院工学研究科教授 辻幸一委員長の下、30名の運営委員および9名の参与で運営されています。

X線分析法はあらゆる産業界、学術、環境、医療分野等での品質管理や開発研究の強力なツールとして活用されています。X線分析討論会は例年、産官学の研究者および学生およそ150名が集まり、さまざまなX線・電子分光分析法、X線回折法に関する分析装置、分析手法および関連技術の開発と応用についての最新の研究テーマに関する活発な議論を行い、多くの有意義な研究成果が生み出されています。今年は新たに「X線と考古学」を討論主題に加え、X線分光と考古学の学術交流促進に貢献したいと思っております。一方、本討論会は例年、口頭発表1会場＋ポスター発表＋企業展示の形式で行われておりましたが、新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、昨年度に引き続き今年度もオンラインでの開催となりました。全て1会場で口頭発表とポスター発表を行い、浅田賞受賞講演、特別講演、依頼講演、一般講演、ポスター発表を予定しております。

本討論会を開催するにあたりましては、講演要旨集（A4版、本文約200ページ、PDF版にて配布予定）を発行します。つきましては厳しい時勢に誠に恐縮ではございますが、第57回X線分析討論会講演要旨集への貴社の協賛（広告掲載）をお願い申し上げます。運営におきましてはできる限りの予算緊縮を心がけ、またできる限り多くの研究者に参加して頂き、有意義な討論会となりますように鋭意努力をいたす所存でございます。また約30の学協会に協賛をお願いし、広報にも務めております。

本大会の成功と今後のX線分析研究の発展、実用的な応用、人材育成を支えるため、何卒ご支援を賜りますようお願い申し上げます。

敬具

2021年9月

（公社）日本分析化学会 X線分析研究懇談会

第57回X線分析討論会 実行委員長

福岡大学理学部化学科

准教授 栗崎 敏

## 討論会の概要

名称：第57回X線分析討論会

ホームページ：<https://xbun.jsac.jp/conference/no57.html>

開催期間：2021年 11月 5日（金）～ 11月 6日（土）

開催場所：福岡大学（〒814-0180 福岡市城南区七隈8-19-1）

主催：（公社）日本分析化学会X線分析研究懇談会

協賛：（公社）応用物理学会、（公社）環境科学会、環境資源工学会、関西分析研究会、（一社）資源・素材学会、（一社）触媒学会、（公社）石油学会、（公社）（一社）電気学会、（一社）日本トライボロジー学会、日本XAFS研究会、（公社）日本化学会、（一社）日本結晶学会、（公社）日本セラミックス協会、（一社）日本鉄鋼協会、（公社）（公社）日本表面真空学会、（公社）日本分光学会、（一社）廃棄物資源循環学会、表面分析研究会、（一社）粉黛粉末冶金協会、PFユーザーアソシエーション、（一社）日本物理学会、（公社）日本磁気学会、（一社）日本年度学会、（一社）日本セオライト学会、（公社）日本土木学会（公社）電気化学会（順不同）

後援：日本農芸化学会

討論主題：

1. X線分析と考古学
2. X線分析による材料解析とその応用展開
3. X線イメージングおよび顕微分析
4. X線検出器開発と新規分析法への展開
5. 表面分析
6. X線吸収分光法と電子分光（XAFS、EELS）その他

討論会形式：

浅田賞受賞講演：大淵敦司（株式会社リガク）「高感度X線分析装置の開発と環境試料の多角的X線解析」

特別講演：脇田久伸（福岡大学、佐賀大学シンクロトロン光応用研究センター）  
「分析化学小史の試み」

依頼講演：

- ・山口敏男（福岡大学）「量子ビームを用いた液体・溶液の構造とダイナミクスの研究」
- ・上野淳也（別府大学）「大航海時代における青銅製大砲の金属組成と材料産地について」
- ・大久保将史（早稲田大学）「酸化物イオンを酸化還元する高容量電極材料の開発」

一般・学生講演：口頭講演、ポスター発表

参加予定数：参加者 119名（昨年度実績）

講演要旨集：A4版、本文約200ページ、PDF形式により配布

発表申込締切：2020年7月31日（金）

予稿原稿締切：2020年9月11日（金）

参加登録締切：2020年10月26日（月）

開催状況（過去6回）：

第51回 2015年10月29～30日 姫路・西はりま地場産業センター  
参加168名、講演22件、ポスター63件

第52回 2016年10月26～28日 筑波大学東京キャンパス  
参加176名、講演22件、ポスター71件

第53回 2017年10月26～28日 徳島大学常三島キャンパス  
参加166名、講演28件、ポスター65件

第54回 2018年10月25～26日 東京理科大学神楽坂キャンパス  
参加211名、講演26件、ポスター70件

第55回 2019年10月30～31日 コラッセふくしま多目的ホール  
参加119名、講演23件、ポスター52件

第56回 2020年10月28日～29日 大阪市立大学 オンライン開催  
参加120名、講演63件

運営組織：

第57回X線分析討論会実行委員会

栗崎 敏（福岡大学）（委員長）

原田 雅章（福岡教育大学）（副委員長）

吉田亨次（福岡大学）

喜多條鮎子（山口大学）

市川慎太郎（福岡大学）

会議予算：1,510,000円（これまでの実績より）

問い合わせ：福岡大学理学部化学科 栗崎 敏

〒814-0180 福岡市城南区七隈8-19-1

e-mail: kurisaki@fukuoka-u.ac.jp

Tel: 092-871-6630(6218), AX: 092-865-6030